

網地島ライン株式会社

(1) 情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

(2) 情報公開シート II (財務諸表等)

(3) 情報公開シート II の補足資料

(4) 市が期待する役割、市意見書等

項目	計画	実績	評価
1	0	0	計画通り
2	0	0	計画通り
3	0	0	計画通り
4	0	0	計画通り
5	0	0	計画通り
6	0	0	計画通り
7	0	0	計画通り
8	0	0	計画通り

項目	計画	実績	評価
1	0	0	計画通り
2	0	0	計画通り
3	0	0	計画通り
4	0	0	計画通り
5	0	0	計画通り
6	0	0	計画通り
7	0	0	計画通り
8	0	0	計画通り

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

1 作成年月日・市所管部署

作成年月日 2014 年 12 月 25 日

市所管部署 石巻市 復興政策部地域協働課

2 法人名称等

法人名称	網地島ライン株式会社
法人所在地	石巻市 門脇町3-1-19
設立年月日	1978 年 7 月 28 日
代表者職・氏名	代表取締役 安倍友一

設立目的・経過
 石巻市より同一航路に就航していた友福汽船(株)及び網地島漁協の一般定期航路事業部門を併合して、余剰船舶を緊急医療船として同島に常駐してほしいとの要望から、海運局・宮城県・牡鹿町を加えた離島航路合併推進協議会を立ち上げたが、友福汽船が当時黒字に転じていたため、持ち株比率65%を主張して網地島漁協と対立、合併は難航した。これを解決するため、安定するまでの潤滑油として、石巻市・牡鹿町・田代浜漁協が第三者出資し、昭和53年7月新会社を設立。平成18年には、石巻市の鮎川・網地島航路を併合し、以降島民の足として生活航路を担っている。

3 定款上の事業内容

- (1) 一般旅客定期航路事業
- (2) 売店及び食堂の経営
- (3) 観光事業
- (4) 上記に付帯する一切の事業
- (5)

4 出資・出捐の状況

資本金・基本財産総額	石巻市出資・出捐額	石巻市出資・出捐割合	市以外の出資・出捐者	市以外の出資・出捐額	市以外の出資・出捐割合
10,000 千円	1,200 千円	12.0%	株式会社友福	5,000 千円	50.0%
			宮城県漁業協同組合	3,500 千円	35.0%
			田代島離島振興委員会	300 千円	3.0%

※出資額が多い順に上位3者(個人は「個人」と表記)を記載

5 役員・職員の状況

(1) 役員の状況

	H23期末	H24期末	H25期末
常勤	1	1	1
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	0	0	0
非常勤	6	6	6
うち市職員	1	1	1
うち市退職者	0	0	0
計	7	7	7
うち市職員	1	1	1
うち市退職者	0	0	0

(2) 職員の状況

	H23期末	H24期末	H25期末
常勤	13	14	14
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	0	0	0
非常勤	7	7	7
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	0	0	0
計	20	21	21
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	0	0	0

※市職員(及び市退職者)とは、市の常勤の特別職及び一般職の者(及びそれらの職にあった者)で、法人の役職員に就任している者をいう。

6 経営理念・方針

一、安全運航
 一、観光客誘致により、減少する島民利用者数を補い、航路を安全且つ発展させ、島民の利便を確保する。
 一、田代島緊急医療船の常駐により、島民の生命の安全を守る。

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

7 中期的な経営目標・事業計画

目標項目・指標	単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度期
老朽船三隻に替 え新造船二隻建 造		目標 計画					
		実績					
目標・指標の説明			現在所有の三隻は、いずれも老朽船であり、安全運航上大きな問題があるばかりでなく、旧式のため交換部品の調達が難しくなっている。又、修繕に多額の費用が発生する。三隻を高速の二隻とし、経費節減の上、1時間以上の所要時間を大幅に短縮し、旅客の利便向上に資する。				
目標未達の場合の要因分析			一、3.11津波による、業務・施設復旧の遅れ 一、補助制度の変遷による、事務棟の複雑化				

目標項目・指標	単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度期
		目標 計画					
		実績					
目標・指標の説明							
目標未達の場合の要因分析							

8 主要事業の成果、課題

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
離島航路事業 (一般旅客定期 航路事業)	船員不足により、一部平常運航できなかった時期もあったが、ほぼ平常どおりの運航に戻った。旅客数も、震災直前の80%に回復したが、観光客は依然低迷している。	老朽船三隻に替わり、二隻の代替船建造を予定しているが、計画が遅滞している。	同左
事業の公共性、 公益性	田代、網地島両島の主力産業は、沿岸及び養殖漁業であり、その漁獲物の殆どが石巻市の魚市場に、弊社船により輸送されます。 又、田代島は石巻市、網地島は牡鹿町と行政が分かっていたが、平成17年4月1日、石巻市と牡鹿町他5町が合併し新石巻市となり政治、経済、生活、物流等(郵便の航送も)の殆どを新石巻市(石巻港・鮎川港)とのパイプで繋がれています。 このように、両島とも生活物資の殆どと、環境衛生関係車両等の輸送の全てが当航路に依存しております。また無医村である田代島には緊急医療船として、当社船が常駐しており、無医村の田代島、病院が有っても緊急患者の搬送を要する網地島島民の、生命を支える、重要な役割を果たしています。 以上のことから当航路は公益上必要不可欠な航路であると思料されます。		

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
事業の公共性、 公益性			

9 市が期待する役割、市意見等(担当部署記載)

※各情報公開シートの個別項目毎及び決算全体の所感について、別紙様式に記載ください。

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

団体名称	網地島ライン株式会社
------	------------

1 財務諸表（金額単位：千円）

貸借対照表（B/S）	借方（科目）	平成23年度期	平成24年度期	前期比	平成25年度期	前期比
	流動資産	99,781	115,296	15.5%	107,876	-6.4%
うち 現金・預金	93,727	111,929	19.4%	104,319	-6.8%	
固定資産	43,782	45,087	3.0%	45,912	1.8%	
有形固定資産	12,569	11,440	-9.0%	9,837	-14.0%	
無形固定資産	268	268	0.0%	268	0.0%	
投資その他の資産	30,945	33,379	7.9%	35,807	7.3%	
資産の合計	143,563	160,383	11.7%	153,788	-4.1%	
	貸方（科目）	平成23年度期	平成24年度期	前期比	平成25年度期	前期比
流動負債	188,652	192,011	1.8%	188,324	-1.9%	
うち 短期借入金	154,700	162,000	4.7%	154,000	-4.9%	
固定負債	22,301	11,967	-46.3%	13,076	9.3%	
うち 長期借入金	13,861	0	-100.0%	0		
負債合計	210,953	203,978	-3.3%	201,400	-1.3%	
純資産	▲ 67,390	▲ 43,595	-35.3%	▲ 47,611	9.2%	
うち 資本金	10,000	10,000	0.0%	10,000	0.0%	
うち 資本剰余金	0	0		0		
うち 利益剰余金	▲ 77,390	▲ 53,595	-30.7%	▲ 57,611	7.5%	
うち その他	0	0		0		
負債・純資産の部合計	143,563	160,383	11.7%	153,789	-4.1%	

損益計算書（P/L）	科目	平成23年度期	平成24年度期	前期比	平成25年度期	前期比
	売上高	60,773	72,699	19.6%	90,866	25.0%
売上原価	147,165	156,331	6.2%	180,995	15.8%	
売上利益	▲ 86,392	▲ 83,632	-3.2%	▲ 90,129	7.8%	
販売費・一般管理費	25,150	24,840	-1.2%	25,333	2.0%	
営業利益	▲ 111,542	▲ 108,472	-2.8%	▲ 115,462	6.4%	
営業外収益	87,834	128,265	46.0%	109,458	-14.7%	
営業外費用	1,762	1,241	-29.6%	406	-67.3%	
経常利益	▲ 25,470	18,552	-172.8%	▲ 6,410	-134.6%	
特別利益	140	140	0.0%	2,399	1613.6%	
特別損失	19,196	0	-100.0%			
税引前当期純利益	▲ 44,526	18,692	-142.0%	▲ 4,011	-121.5%	
法人税等	81	▲ 5,103	-6400.0%	5	-100.1%	
当期純利益	▲ 44,607	23,795	-153.3%	▲ 4,016	-116.9%	

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。
 ※財務諸表を添付すること。

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

区分	平成23年度期	平成24年度期	前期比	平成25年度期	前期比
営業活動によるキャッシュフロー	▲ 36,234	31,090	-185.8%	2,818	-90.9%
税引前当期純利益	▲ 44,526	18,692	-142.0%	▲ 4,010	-121.5%
減価償却費	4,106	5,023	22.3%	1,602	-68.1%
修繕引当金の増加・減少額	3,526	3,526	0.0%	1,109	-68.5%
売上債権の増加・減少額	▲ 700	706	-200.9%	▲ 535	-175.8%
棚卸資産の増加・減少額	▲ 353	138	-139.1%	▲ 144	-204.3%
仕入債務・未払金の増加・減少額	12,930	▲ 4,512	-134.9%	5,450	-220.8%
その他の増加・減少額	▲ 11,217	7,517	-167.0%	▲ 654	-108.7%
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 4,075	▲ 6,327	55.3%	▲ 2,427	-61.6%
有形固定資産の取得による支出	▲ 1,646	▲ 3,894	136.6%		-100.0%
リサイクル預託金の支出	▲ 2	▲ 6			
保険積立金の増加額	▲ 2,298	▲ 2,298		▲ 2,298	
長期前払費用の増加額	▲ 129	▲ 129	0.0%	▲ 129	0.0%
財務活動によるキャッシュフロー	43,734	▲ 6,561	-115.0%	▲ 8,000	21.9%
短期借入金の増加・減少額	36,200	7,300	-79.8%	▲ 8,000	-209.6%
長期借入れによる収入	7,534	0			
長期借入金の返済による支出	0	▲ 13,861			
現金及び現金同等物に係る換算差額					
現金及び現金同等物の増減額	3,425	18,202	431.4%	▲ 7,609	-141.8%
現金及び現金同等物期首残高	90,302	93,727	3.8%	111,929	19.4%
現金及び現金同等物期末残高	93,727	111,929	19.4%	104,320	-6.8%

（※1）負の数の場合は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

（※2）支出は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

2 市による財政・金融支援等（金額単位：千円）

区分	平成23年度期	平成24年度期	前期比	平成25年度期	前期比
補助金（交付金・助成金・負担金）	5,527	6,566	18.8%	5,708	-13.1%
事業費補助金（交付金・助成金・負担金）	5,527	6,566	18.8%	5,708	-13.1%
管理費補助金（交付金・助成金・負担金）					
委託料及び指定管理料					
借入金（期末残高）	51,000	51,000	0.0%	51,000	0.0%
短期借入金	51,000	51,000	0.0%	51,000	0.0%
長期借入金	0	0			
出資・出捐（期末時）	1,200	1,200	0.0%	1,200	0.0%
債務保証額（期末残高）					
損失補償額（期末残高）					
その他の財政支援・優遇措置（税、使用料、手数料の減免等）					

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。
※財務諸表を添付すること。

情報公開シートⅡ補足資料

法人名： 網地島ライン株式会社

1 貸借対照表に関する補足

(1) 総括分析

特になし

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因

2 損益計算書に関する補足

(1) 総括分析

震災からの復旧により通常ダイヤにて運航することが可能となったため、運航経費等については前年より増加したが、航路利用者の増加に伴い運賃収入も増加してきている。 しかしながら船舶老朽化に伴う修繕費が年々増加しており、経費面のみならず安全面においても早急に新造船の建造が必要である。

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
旅客運賃収入	16,346,590 円増	網地島海水浴場再開
当期運送原価	24,664,582 円増	運航ダイヤ（本数）の復旧による燃料費及び人件費増、船舶修繕
国庫補助金等収入	23,580,211 円減	航路事業欠損額減少に伴う補助金の減